

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

平成 19 年度事業報告書

平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 PCNET

1 事業の成果

「精神障害回復者小規模作業所 PCNET」は、開所日数 242 日、通所実人員 46 名、延べ通所人員 2956 名であり、再入院 2 名、その他 2 名の内容である。就労継続支援 A 型 COM-IT は、開所日数 247 日、通所実人員 16 名、延べ通所人員 2122 名であり、再入院 1 名である。就労継続支援 B 型 PCNET-SAPPORO は、開所日数 243 日、通所実人員 23 名、延べ通所人員 2901 名である。就労継続支援 B 型 PCNET-NAHA は、開所日数 266 日、実通所人員 40 名、延べ通所人員 2575 名である。就労継続支援 B 型 PAKIRA は、開所日数 160 日、通所実人員 6 名で、その他利用中断 2 名、延べ通所人員 385 名である。就労継続支援 B 型 YUNI-FACTORY は、開所日数 201 日、通所実人員 5 名、延べ通所人員 493 名である。就労継続支援 B 型 SHINANO-GARDEN は、開所日数 59 日、実人員 14 名、通所中断 2 名、退所 4 名で延べ通所人員 385 名である。事業所毎にパソコン教室、病院会報誌業務、その他パソコンによる作業を通じて通所者の技術力が向上し、又一定の障害者施設の評価を社会に示すことが出来た。

又、食品製造販売・店舗系である YUNI-FACTORY は、当初予定より利用者が少なく地域ニーズの掘り起こしが町の協力を得て進める必要がある、SHINANO-GARDEN は、利用者は順調に伸び、顧客も当初予定より多くが利用し、接客訓練の目標は達成されている。

「共同生活介護・共同生活支援ハイツ」は、入居実人員 5 名、延べ人員 96 名である。「同シフォン」は入居実人員 14 名、延べ人員 167 名である。「同シャロンハイツ」は入居実人員 8 名、延べ人員 75 名である。「共同生活援助」ノアは入居実人員 2 名、延べ 77 名である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	支出額 (千円)
地域活動センターの設置及び運営事業	地域活動支援センターの運営	(A)通期 (B)札幌市中央区 (C)2人	(D)在宅精神障害回復者 (E)30名	10,203
障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業の設置及び運営事業	継続就労支援 A 型・B 型及びケアホーム・グループホームの運営	(A)通期 (B)札幌市中央区、北区、厚別区、那覇市、由仁町 (C)17人	(D)在宅精神障害回復者及び一定の自活能力があるが支援が必要な精神障害者 (E)126名	91,399
会報及び出版物の発行	ホームページ開設、会報発行	(A)通期 (B)型事業所 (C)10人	(D)会員及び市民一般 (E)不詳	25

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)
	事業を計画せず				